できる・できる・できる

令和６年３月11日
No. 64（第192号）
長崎市立戸町中学校
文責　校長　大　橋　　功
https://www.nagasaki-city.ed.jp/tomachi-j/

校訓：「自主・友愛・飛躍」

先輩たちとの思い出づくり

８日（金）に、生徒会主催で「３年生を送る会」が実施されました。「３年間の思い出ビデオ」では３年前の入学式や遠足、修学旅行、体育大会、合唱コンクール等々、懐かしい映像がたくさんありました。吹奏楽部の楽しい演奏や１・２年生の出し物では、クイズ形式や合唱等で、感謝の思いを伝えることができました。

また、３年生の先生方によるサプライズ出演もあり、会場は大盛り上がりでした。

３年生代表の船津さんが後輩や先生方に感謝の気持ちを伝える場面では、別れの時が間近であることを惜しみ、感極まる姿に表情がありました。

心の種

今回のテーマは「それぞれの思いを込めてPart2」です。

「３年生を送る会」では、生徒会の進行もさることながら、吹奏楽部や各学年・学級の心のこもった出し物。さらには、３年所属の先生方による“ブギウギ”するかのようなサプライズ出演。終盤では、昨年度に６組の生徒たちと当時の３年生有志で歌詞を考え、現３年の大宮 愛央さんが作曲した戸町中応援歌「深碧の歌」を１・２先生全員で熱唱していました。そして、最後に３年の船津 茄奈未さんが、感謝の気持ちを言葉に添えて感極まりながらあいさつしました。

３年生が学び舎を巣立つまで残り３日です。カウントダウンの音が、一段と大きくなってきました。

それぞれの思いを込めた時が流れています。

起業・経営体験＆地域との交流 ～とまち de マルシェ～

本校の２年生が、１０日（日）に開催されました戸町みらいまちづくり協議会 ワイワイつたゆう会主催「第４回とまち de マルシェ」に、「起業・経営体験学習」（総合的な学習の時間）として、軽食販売「made in 戸町」、SDGｓショップ「BazaR^4」、地産地消「はっぴー菜園す」の三店舗を出店しました。昨年度に引き続き、今回が２回目の参画で、生徒たちが主体となり、企画経営、商品開発、営業・販売、経理等を担い、社会のしくみを学ぶと同時に、地域貢献（恩返し）を兼ね合わせた学習です。経営のしくみは株式投資によるもので、各商品に決められた株券を発行し、生徒や保護者、先生方に購入していただき資本金とします。その後、経理部で株式を発行し、会社説明会において事業計画を発表し、商品を企画、制作、販売します。

食品類を扱うので、事前に養護担当の松永先生から食中毒を発生させない衛生管理指導や対応等についても学びました。マルシェ終了後に決算報告を行い、今回の収益については、１月１日に発生しました「能登半島地震」に伴い全額を募金する予定です。